

個票

施策番号	1501	施策名	道路交通網の充実	
副題	誰もが安全かつ快適に通行できるよう、道路交通網の充実を図ります			
事務事業名			所管課	頁
道路補修課庁舎管理運営			道路補修課	699
京成押上線(四ツ木駅～青砥駅間)連続立体交差事業			立石駅北街づくり担当課	700
道路修繕			道路補修課	701
道路・駅前広場清掃等管理			道路補修課	702
特色ある道路管理			道路補修課	703
道路改修(施設更新)			道路補修課	704
街路樹維持管理			道路補修課	705
路上放棄物処理			道路補修課	706
公衆便所維持管理			道路補修課	707
道路橋梁改良			道路補修課	708
新中川橋梁架替事業			道路補修課	709
無電柱化の推進			道路建設課	710
掘削道路復旧			道路補修課	711
都市計画道路の整備			道路建設課	712
京成高砂駅～江戸川駅付近鉄道立体化事業の推進			高砂・鉄道立体担当課	713

個票

事務事業名				担当部		関係課	決算状況				活動指標						
				担当課													
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）							内訳				R4	R5	R6				
事業内容																	
道路補修課庁舎管理運営				都市整備部		—	決算	①執行額(千円)		33,716	6,417	7,087	庁舎管理面積				
				道路補修課				②間接額(千円)		0	0	0					
一般	7	1	1	2(1)		③人件費	業務量(人)		0.60	0.60	0.50						
									4,490	4,380	3,900						
道路補修課庁舎、道路保全事務所庁舎及び各水防倉庫等の管理運営を行っている。 庁舎清掃や廃棄物処理などは、年度当初に契約し業者委託している。事務所修繕、敷地内の樹木管理、空調等清掃点検、消防設備保守点検は、必要に応じて実施している。道路補修課は、道路や橋梁、道路付属物の維持管理を主な業務としていることから、一般区民の来所は少ない。水防倉庫は、水防活動に必要な資機材を格納管理している。 赤十字産院の移転に伴い平成29年12月に現位置の立石へ移転し、令和4年11月までのリース契約を締結。借上げ期間が終了し、区へ無償譲渡となった。							総コスト（①+②+③）		38,206	10,797	10,987						

個票

事務事業名					担当部 担当課	関係課	決算状況				活動指標									
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）						事業内容	内訳	R4	R5	R6		単位	R4	R5	R6					
京成押上線（四ツ木駅～青砥駅間）連続立体交差事業						都市整備部 立石駅北街づくり担当課	—	決算	①執行額(千円)	1, 145, 405	1, 485, 008	1, 760, 694	連続立体交差事業等の用地取得及び工事	—	工事	工事	工事			
									②間接額(千円)	0	0	0								
一般	7	2	1	1(4)		③人件費			業務量(人)	2. 80	2. 80	2. 80								
								22, 120	21, 560	21, 840										
【概要】 京成押上線（四ツ木駅～青砥駅間）連続立体交差事業は、東京都が事業主体となり都市計画事業の認可を取得して、葛飾区及び京成電鉄株式会社が協力して進めている事業である。鉄道を高架化し11箇所の踏切を除却することにより、踏切での交通渋滞の解消、道路交通の安全確保、南北の回遊性の向上による地域の活性化を図るものである。 【活動内容】 令和6年度は、高架化工事を行った。								総コスト（①+②+③）		1, 167, 525	1, 506, 568	1, 782, 534								

個票

事務事業名				担当部	関係課	決算状況				活動指標										
				担当課																
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）											単位	R4	R5	R6						
事業内容						内訳		R4	R5	R6										
道路修繕		都市整備部 道路補修課			—	決算	①執行額(千円)	732,255	657,382	835,598	苦情件数	件	710	581	413					
							②間接額(千円)	0	0	0										
一般	7	3	1	1(1)	③人件費	業務量(人)	9.80	10.20	9.60											
道路は長期の供用において車両走行の危険性や振動・騒音等沿道環境の悪化が進行し、使用限界に達したときに寿命となり施設の更新が行なわれる。供用の期間中、道路の安全性、快適性を確保するには、日常の適切な維持・修繕により施設の延命化を図る。 道路の維持・修繕は、安全点検パトロール等で発見された損傷箇所や危険箇所、区民から通報のあった苦情・要望箇所について直営・委託・請負各業務の利点を生かした方法で対処している。また、定期点検による舗装評価に基づき予防保全型による計画的な修繕を行っている。						総コスト（①+②+③）		807,925	732,562	906,978						道路管理瑕疵に起因する第三者事故件数	件	4	3	3
																区が管理する道路の延長	km	700	700	700
																修繕工事延長	m	3,034	2,802	3,045

個票

事務事業名				担当部	関係課	決算状況				活動指標									
				担当課															
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）																			
事業内容						内訳		R4	R5	R6		単位	R4	R5	R6				
道路・駅前広場清掃等管理		都市整備部 道路補修課		—	決算	①執行額(千円)	156,265	151,247	174,339	苦情件数	件	259	339	603					
						②間接額(千円)	0	0	0										
一般	7	3	2	1(1)		③人件費	業務量(人)	2.50	2.60	2.40									
							18,000	18,340	17,720										
道路は人や物が移動する空間にとどまらず、人々が憩い、集う場所でもあることから、道路清掃は不可欠な業務となっている。 駅前広場のように人々が多く集まる場所では、現在、週1～2回(新小岩南口駅前広場は、週5回)の清掃作業を実施している。道路側溝清掃は、対象道路を選定し、人力や機械（車）による清掃作業を民間委託して定期的に行っている。区民からの苦情や要望箇所を直営業務で対応している。 公有地の草刈対応は、堤防道路等の河川占用区域等に係る草刈りについては委託業務で実施し、道路用地や区有地等区が管理する用地については、主に直営業務で実施している。						総コスト（①+②+③）		174,265	169,587	192,059	清掃・草刈対象面積	m ²	774,603	755,361	752,696				

個票

事務事業名				担当部	関係課	決算状況				活動指標					
				担当課											
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）															
事業内容						内訳		R4	R5	R6					
特色ある道路管理		都市整備部		—	決算	①執行額(千円)	15,166	14,213	15,420	特色ある道路の管理面積					
		道路補修課				②間接額(千円)	0	0	0						
一般	7	3	2	1(2)		③人件費	業務量(人)	2.00	2.10	2.10	苦情件数				
							15,300	15,450	15,630						
総コスト（①+②+③）							30,466	29,663	31,050						

個票

事務事業名					担当部	関係課	決算状況				活動指標													
					担当課																			
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）																								
事業内容							内訳		R4	R5	R6													
												単位	R4	R5	R6									
道路改修（施設更新）		都市整備部 道路補修課			—	決算	①執行額(千円)	150,712	369,101	367,070	道路改修（施設更新）工事延長					m	236	684	806					
							②間接額(千円)	0	0	0														
一般	7	3	1	1(6)		③人件費	業務量(人)	1.50	3.30	2.30														
								11,850	25,410	17,940														
							総コスト（①+②+③）		162,562	394,511	385,010													
道路は長期の供用において車両走行の危険性や振動・騒音等沿道環境の悪化が進行し、使用限界に達したときに寿命となり施設の更新が行なわれる。 道路改修（施設更新）工事については、付加的に必要な機能及び全体として構造の強化を目的とした工事であり、安全性や快適性の向上を目指し、断面構成の見直し等を行っている。																								

個票

事務事業名					担当部	関係課	決算状況				活動指標									
					担当課															
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）																				
事業内容						内訳		R4	R5	R6			単位	R4	R5	R6				
街路樹維持管理		都市整備部				—	決算	①執行額(千円)	414, 820	419, 101	430, 855	苦情件数	件	525	460	517				
		道路補修課						②間接額(千円)	0	0	0									
一般	7	3	1	1(7)		③人件費	業務量(人)	2. 40	2. 70	2. 20	歩道植樹帯管理面積						㎡	83, 570	83, 036	83, 213
							18, 960	20, 790	17, 160											
						総コスト（①+②+③）	433, 780	439, 891	448, 015	街路樹管理本数		本	9, 295	9, 105	8, 958					
街路樹の維持管理は、樹木の生育に制約のある道路環境において、良好な育成・維持を図るとともに、交通機能と沿線住民生活との調和を図り、街路樹植栽の目的やその効果を発揮させることを目的とする。 区道に植栽された街路樹や緑道などを管理対象とし、専門業者への業務委託（区内9地区）、請負工事、及び職員対応等により、樹木の剪定、害虫駆除、枯損木の伐採、清掃除草、補植、植替え等の恒常的な管理業務のほか、台風などの気象条件下での緊急対応、区民からの要望や事故対応など、樹木等に起因する全ての維持管理を行う。																				

個票

事務事業名					担当部	関係課	決算状況					活動指標				
					担当課											
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）																
事業内容							内訳		R4	R5	R6					
路上放棄物処理		都市整備部			—	決算	①執行額(千円)	10,223	10,674	10,137	粗大ごみ等路上放棄物の収集・処分件数					
		道路補修課					②間接額(千円)	0	0	0						
一般	7	2	1	1(5)の一部			③人件費	業務量(人)	4.20	4.20	3.80	件				
								29,430	28,740	27,640	枚					
							総コスト（①+②+③）		39,653	39,414						37,777
区道上に放棄される粗大ごみは通常、区民からの通報やパトロールで発見され、道路保全事務所が収集・運搬している。 放棄物の内、ごみと判断されるものは速やかに収集し、財産価値があると判断されるものは1週間程度警告書を貼り、その後回収し、専門業者に処分を委託している。 区道上に放置されたへい死犬猫等は、区民等から通報を受け、専門業者に連絡し、回収・運搬・火葬処分を委託している。夜間・休日も同様に対応している。 違反屋外広告物は、平成13年度から直営業務として除却作業を実施している。												粗大ごみ等路上放棄物の収集・処分の個数（自転車・バイク・家電製品含む）				

個票

事務事業名					担当部	関係課	決算状況					活動指標							
					担当課														
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）							内訳					R4	R5	R6					
事業内容																			
公衆便所維持管理		都市整備部 道路補修課			—	決算	①執行額(千円)	46,968	47,684	49,094	苦情件数	件	28	29	23				
							②間接額(千円)	0	0	0									
一般	7	3	1	2		③人件費	業務量(人)	1.30	1.30	1.40	公衆便所の清掃すべき延べ床面積	㎡	234	234	234				
								10,020	9,770	10,670									
公衆便所の清掃・管理は、専門業者に委託している。新小岩駅前、金町駅南口、亀有駅北口、柴又、新小岩駅北口の各公衆便所については、1日2回のトイレ清掃を実施している。その他の公衆便所は利用状況を確認し清掃回数を決めている。1回当たりの清掃時間は、概ね30分程度である。水元、四つ木、立石の公衆便所は窓ガラス清掃等を年1回実施している。新小岩駅前、金町駅南口、亀有駅北口、柴又、新小岩駅北口、新小岩東北の公衆便所は定期清掃を年1回実施している。							総コスト（①+②+③）		56,988	57,454	59,764	公衆便所の年間清掃延べ回数							

個票

事務事業名				担当部	関係課	決算状況				活動指標										
				担当課																
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）						内訳	R4	R5	R6		単位	R4	R5	R6						
事業内容																				
道路橋梁改良				都市整備部	—	決算	①執行額(千円)	29,332	40,976	6,940	道路整備完成延長	m	48	0	0					
				道路補修課			②間接額(千円)	0	0	0										
一般	7	3	3	1(3)		③人件費	業務量(人)	0.50	0.10	0.10										
都市計画道路等の幹線道路に囲まれた地区内の生活道路について、主にその地域で生活する区民の利便性や安全性、防災性などの向上のために整備する。そのため、幅員や構造については、都市計画道路等の高規格な整備とは異なり、6m前後の幅員で整備する道路の新設や改良事業である。																				
						③人件費														
						総コスト（①+②+③）														

個票

事務事業名				担当部 担当課	関係課	決算状況				活動指標					
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）					事業内容	内訳	R4	R5	R6		単位	R4	R5	R6	
新中川橋梁架替事業		都市整備部			—	決算	①執行額(千円)	375,547	541,312	1,006,813	八剱橋	—	橋台新設 工事	橋台新設 工事	橋台新設 工事
		道路補修課					②間接額(千円)	0	0	0					
一般	7	3	2	1(1)		③人件費	業務量(人)	2.10	2.30	2.30	細田橋	—	調整	調整	調査
老朽化に加えて歩行者等の安全な通行確保や防災性の向上を図るために橋梁の架替えを実施。 各橋梁事業手順 ①地域住民含めた協議会にてデザイン等を検討 ②協議会にて定めた橋梁の順(八剱橋、細田橋、高砂諏訪橋)で架替え事業を実施 ③調査や設計を進め関係機関協議(主に河川管理者、警察)を実施 ④仮橋設置・旧橋撤去・下部工・上部工の順で整備工事を実施							16,590	17,710	17,940						
						総コスト（①+②+③）		392,137	559,022	1,024,753					

個票

事務事業名					担当部	関係課	決算状況				活動指標																						
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）																																	
事業内容						内訳		R4	R5	R6			単位	R4	R5	R6																	
無電柱化の推進		都市整備部				—	決算	①執行額(千円)	26,119	28,218	110,323	葛104号線 (京成金町線柴又駅付近)	—	詳細修正 設計	詳細修正 設計	関係機関 協議																	
		道路建設課						②間接額(千円)	0	0	0																						
一般	7	3	2	1(2)		③人件費	業務量(人)	1.00	1.00	1.00	無電柱化チャレンジ事業 (葛19・20号線)	—	詳細設計	工事	工事																		
								7,900	7,700	7,800																							
無電柱化推進計画に基づき、区道の無電柱化を推進する。国や都の動向を注視しつつ、低コスト手法等のあらたな技術の可能性を検討する。令和2年度に無電柱化チャレンジ事業の認定を受け、葛新19・20号線については、令和6年度は支障移設工事、区172号線については電線共同溝本体工事を行った。今後は葛104号線においても、支障移設工事を行っていく。							総コスト（①+②+③）		34,019	35,918	118,123	無電柱化チャレンジ事業 (区172号線)	—	詳細設計	工事	工事																	
＜葛104号線（京成金町線柴又駅付近）＞ ○基礎調査（H28）○詳細設計（H29） ○詳細修正設計委託（R3～R5） ○関係機関協議（R6） ＜無電柱化チャレンジ事業（葛19・20号線）＞ ○基礎調査（R1～R2）○事業認定（R2） ○詳細設計委託（R3～R4） ○支障移設工事（R5～R6） ＜無電柱化チャレンジ事業（区172号線）＞ ○基礎調査（R1～R2）○事業認定（R2） ○詳細設計委託（R3～R4） ○支障移設工事（R5） ○本体工事（R6） ＜無電柱化推進計画策定＞ ○無電柱化推進計画作成（R1）																																	

個票

事務事業名					担当部	関係課	決算状況				活動指標									
					担当課															
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）											単位	R4	R5	R6						
事業内容						内訳		R4	R5	R6										
掘削道路復旧			都市整備部			—	決算	①執行額(千円)	48,641	94,151	81,057	掘削道路復旧工事延長	m	1,003	919	773				
			道路補修課					②間接額(千円)	0	0	0									
一般	7	3	2	2(1)		③人件費	業務量(人)	0.55	0.60	0.80										
								4,345	4,620	6,240										
						総コスト（①+②+③）		52,986	98,771	87,297										
区内における常磐線以北の水元、西水元、東水元、南水元、新宿、東金町地区は、下水道処理が分流方式で行われているが、東金町の雨水ポンプ施設の稼働が遅れたため、下水道整備が遅れ、下水道局から仮復旧のまま引き継いだ舗装が多く残っている。これらの地域を中心に、舗装を本復旧にする工事を行っている。 また、企業者掘削された箇所のうち、区の舗装工事が予定されているものについては、仮復旧の状態で引き継ぐことで本舗装を行う受託復旧費を徴収し、舗装を本復旧にする工事を行っている。																				

個票

事務事業名					担当部	関係課	決算状況				活動指標					
					担当課											
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）						内訳	R4	R5	R6		単位	R4	R5	R6		
事業内容																
都市計画道路の整備					都市整備部	—	決算	①執行額(千円)	3,503,555	1,878,027	1,783,383	区画街路4号線（四つ木地区）	—	—	—	—
					道路建設課			②間接額(千円)	0	0	0	区画街路4号線（四つ木東地区）	—	用地取得	用地取得	用地取得
一般	7	3	2	3		③人件費	業務量(人)	6.00	6.10	6.30	区画街路4号線（四つ木西地区）	—	用地取得	用地取得	用地取得	
都市計画法に基づき、安全で円滑な交通機能 を確保するとともに、良好な道路環境を整備する ため、沿道地域住民や権利者の理解を得ながら 用地買収等を行い、道路の整備を進める。 ○事業中区間 区画街路4号線（四つ木地区、四つ木東地区、 四つ木西地区）、区画街路6号線（四つ木地 区）、補助138・261号線（南水元西地区）の一 部区分、補助261号線（南水元地区）、補助264 号線（細田西地区、環状7号線付近地区）、補 助274号線（立石地区）、補助276・279号線 （隅田橋地区）、補助276号線（一口橋南地 区、細田北地区）、補助279号線（高砂地 区）、補助284号線（東新小岩北）							総コスト（①+②+③）	47,400	46,970	49,140	区画街路6号線（四つ木地区）	—	事業認可 取得準備	事業認可 取得	用地取得	
						補助138・261号線（南水元西地区）		3,550,955	1,924,997	1,832,523	用地取得 （事業中 区間） 概略検討 （未着手 区間）	用地取得 （事業中 区間） 概略検討 （未着手 区間）	用地取得 （事業中 区間） 概略検討 （未着手 区間）			
							補助261号線（南水元地区）				—	用地取得 詳細設計	詳細設計 工事	工事		
							補助264号線（細田西地区）				—	工事	工事	工事		
							補助264号線（環状7号線付近地区）				—	用地取得	用地取得	用地取得		
							補助274号線（立石地区）				—	用地取得 関係機関 協議	関係機関 協議	予備修正 設計		
							補助276・279号線（隅田橋地区）				—	詳細設計 工事（踏 切部・道 路部）	用地取得 工事（踏 切部・道 路部）	用地取得 工事（踏 切部・道 路部）		
							補助276号線（一口橋南地区）				—	用地取得 詳細設計 工事	用地取得 詳細設計 工事	詳細設計 工事		
							補助276号線（細田北地区）				—	用地取得	用地取得 詳細設計	用地取得 工事		
						補助279号線（高砂地区）	—	用地取得	用地取得	用地取得						
補助284号線（東新小岩南地区）	—	工事	用地取得 工事	工事												
補助284号線（東新小岩北地区）	—	用地取得 詳細設計 工事	用地取得 詳細設計 工事	工事												

個票

事務事業名				担当部	関係課	決算状況				活動指標								
				担当課														
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）											単位	R4	R5	R6				
事業内容						内訳		R4	R5	R6								
京成高砂駅～江戸川駅付近 近鉄道立体化事業の推進				都市整備部		—	決算	①執行額(千円)	0	0	2,980	京成本線等(京成高砂駅～江戸川駅付近)の鉄道立体化に向けた合同勉強会等の開催						
				高砂・鉄道立体担当課				②間接額(千円)	0	0	0							
一般	7	2	1	1(5)		③人件費	業務量(人)	1.10	1.80	1.80	回					4	9	11
								8,690	13,860	14,040								
							総コスト（①+②+③）		8,690	13,860		17,020	車庫移転に係る鉄道事業者との協議	—	関係機関協議			
京成高砂駅付近の開かずの踏切の解消により、 道路交通の円滑化、安全性・防災性の向上、地域 分断の解消によるまちの活性化などを図るため、 連続立体交差事業の実現に向けて、①京成本線等 （京成高砂駅～江戸川駅付近）の鉄道立体化に向 けた合同勉強会等の開催、②車庫移転に係る鉄道 事業者との協議、③連続立体交差事業に係る東京 都との協議・調整に取り組む。 合同勉強会は葛飾区、江戸川区、東京都、京成 電鉄の4者で平成13年度に設置し、鉄道と道路と の立体交差化のための技術的な調査、鉄道車庫移 転案の検討及び地域活性化につながる駅周辺のま ちづくりについて検討を行っている。											連続立体交差事業に係る東京都 との協議・調整				—	関係機関協議	関係機関協議	関係機関協議

個票

施策番号	1502	施策名	自転車活用の推進	
副題	自転車の安全かつ快適な活用を図るとともに、歩行者・自転車の安全を確保し、交通事故を減らします			
事務事業名			所管課	頁
自転車置場管理運営			交通安全対策担当課	715
自転車駐車場管理運営			交通安全対策担当課	716
放置自転車総合対策			交通安全対策担当課	717
民営自転車駐車場整備費助成			交通安全対策担当課	718
放置自転車追放キャラバン			交通安全対策担当課	719
違法駐車防止巡回指導及び誘導委託			交通安全対策担当課	720
交通安全運動推進			交通安全対策担当課	721
交通安全協会(葛飾・亀有)助成			交通安全対策担当課	722
交通安全施設設置管理			道路補修課	723
駐車場事業運営			交通政策課	724

個票

事務事業名				担当部	関係課	決算状況				活動指標								
				担当課														
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）																		
事業内容											単位	R4	R5	R6				
自転車置場管理運営		都市整備部 交通政策課		—		決算	①執行額(千円)	125	126	64	自転車置場数	か所	2	2	1			
							②間接額(千円)	0	0	0								
一般	7	3	3	1(1)		③人件費	業務量(人)	0.15	0.15	0.15								
								1,185	1,155	1,170								
							総コスト（①+②+③）				1,310	1,281	1,234	自転車置場収容可能台数	台	210	210	130
近距離自転車利用者を抑制するために事前登録制とした自転車置場の管理（交通政策課において利用登録の申請受付、審査及び自転車添付シールの交付と施設内電球等取替えや施設修繕等を実施）。 ・置場数：1箇所 ・管理：放置自転車指導誘導員が業務の合間を活用した巡回管理、月2回の清掃 ・利用時間：24時間 ・利用料金：無料 ・有料の自転車駐車場が整備され、駅周辺の施設の充足が図れた時点で廃止																		

個票

事務事業名				担当部 担当課	関係課	決算状況				活動指標					
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）					事業内容	内訳	R4	R5	R6		単位	R4	R5	R6	
自転車駐車場管理運営				都市整備部 交通政策課	—	決算	①執行額(千円)	119,892	185,207	834,970	延べ利用率	%	64	65	65
							②間接額(千円)	0	0	0					
一般	7	3	3	1(3)		③人件費	業務量(人)	0.50	0.65	0.65	収容台数（台）	台	26,847	26,962	27,325
							3,950	5,005	5,070						
						総コスト（①+②+③）	123,842	190,212	840,040						
区内10駅（綾瀬駅・柴又駅を除く）の駅周辺に自転車駐車場を設置（40か所）し、その管理・運営については、平成18年度から令和5年度まで指定管理者制度で、令和6年度より業務委託を導入している。															

個票

事務事業名				担当部	関係課	決算状況					活動指標								
				担当課															
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）						内訳					R4	R5	R6						
事業内容																			
放置自転車総合対策				都市整備部		—	決算	①執行額(千円)	265,148	268,541	289,661	返還率 (R3までは新小岩保管所と高砂保管所の合計、R4は白鳥保管所と新柴又保管所を追加した合計)							
				交通安全対策担当課				②間接額(千円)	0	0	0								
駐車				7	3	3	1(5)		③人件費	業務量(人)	1.45	1.60	1.60	%	68	69	69		
放置自転車整理区域内に乗り入れる自転車の利用者又は店舗等施設の事業者に対して、委託事業者が、自転車を放置せずに駐車場等を利用するように指導誘導をする。 放置自転車に対しては、警告札等で注意警告を行い、警告後1時間以上経過した放置自転車を撤去し、所定の自転車保管所に移送し保管をする。 区からの通知を受け放置自転車の返還に訪れたものに対し、条例に基づく撤去手数料を収納し、自転車を返還する。撤去前に盗難届が出されていた場合には無償にて自転車を返還する。 ※平成26年度から新小岩保管所で導入 平成29年度から高砂保管所にも導入 令和4年度から白鳥保管所、新柴又保管所にも導入 令和5年度から白鳥保管所が四つ木保管所へ移動						—	総コスト（①+②+③）	11,455	12,320	12,480	撤去台数（保管台数） (R3までは新小岩保管所と高砂保管所の合計、R4は白鳥保管所と新柴又保管所を追加した合計)								
								276,603	280,861	302,141									
				警告札の取り付け数 (R3までは新小岩保管所と高砂保管所の合計、R4は白鳥保管所と新柴又保管所を追加した合計)				台	37,666	38,316	57,475								
				返還台数 (R3までは新小岩保管所と高砂保管所の合計、R4は白鳥保管所と新柴又保管所を追加した合計)				台	5,209	5,577	4,650								

個票

事務事業名				担当部	関係課	決算状況				活動指標									
				担当課															
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）											単位	R4	R5	R6					
事業内容						内訳		R4	R5	R6									
民営自転車駐車場整備費助成		都市整備部 交通政策課		—		決算	①執行額(千円)	5,058	5,892	1,690	建設費補助件数	件	2	3	0				
							②間接額(千円)	0	0	0									
一般	7	3	3	1(6)		③人件費	業務量(人)	0.20	0.20	0.20									
駅周辺など公共の場所における自転車の放置防止、交通の安全・円滑化及び区民の良好な生活環境の向上を図るため、民営自転車駐車場の設置及び管理に要する経費に対して助成する。 【補助要件】 ①鉄道駅から300メートル以内②5年以上継続して運営すること③30台以上収容できる自転車駐車場であること等 【補助内容】 (1)建設費 ①新築及び増築に要した費用と標準建築費を比較し、低い額の3分の1（短時間無料機器設置の場合は別途対象）②限度額500万円 (2)管理運営費 ①自転車駐車場部分の固定資産税等の3分の1 ②短時間無料対応機器1台当たり3,000円 ③②の限度額60万円								3,160	1,540	1,560									
						総コスト（①+②+③）		8,218	7,432	3,250									

個票

事務事業名					関係課	決算状況				活動指標				
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）					内訳		R4	R5	R6					
事業内容														
放置自転車追放キャラバン		都市整備部			—	決算	①執行額(千円)	63	99	109	区民等の参加人数			
		交通安全対策担当課					②間接額(千円)	0	0	0				
一般	7	3	3	1(7)		③人件費	業務量(人)	0.45	0.40	0.40	啓発グッズ配布数			
								3,555	3,080	3,120				
							総コスト（①+②+③）	3,618	3,179	3,229				
放置自転車の多い区内6駅の周辺などにおいて、チラシやティッシュ等の啓発グッズを配布し、放置自転車一掃を呼びかける。平成14年度からは、自治町会、商店会、警察及び鉄道事業者等と協働して、キャラバン形式で実施している。 平成26年度から放置につながる自転車盗難防止も同時に啓発活動をする放置自転車及び盗難防止キャンペーンとして実施している。 区は、参加団体との日程等の調整、依頼文書の発行、また当日の作業の指示及び安全管理を行う。														

個票

事務事業名				担当部		関係課	決算状況				活動指標									
				担当課																
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）																				
事業内容							内訳		R4	R5	R6									
違法駐車防止巡回指導及び誘導委託				都市整備部		—	決算	①執行額(千円)	2,416	2,485	2,572	指導、誘導件数（車両台数）								
				交通安全対策担当課				②間接額(千円)	0	0	0									
一般	7	3	3	2(3)			③人件費	業務量(人)	0.30	0.30	0.05	台	1,806	1,845	1,702					
シルバー人材センターに委託し、違法駐車防止重点地域である新小岩駅周辺・亀有駅南口・金町駅北口で土・日・祝日の午後1～4時の間に、道路に駐車している自動車の運転者に違法駐車をしないようチラシを配布して指導誘導及び啓発活動を行う。									1,745	1,710	390									
							総コスト（①+②+③）		4,161	4,195	2,962									

個票

事務事業名				担当部		関係課	決算状況				活動指標						
				担当課													
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）												単位	R4	R5	R6		
事業内容							内訳		R4	R5	R6						
交通安全運動推進				都市整備部		—	決算	①執行額(千円)	1,724	1,807	15,125	交通安全行事（区民のつどい・高齢者のつどい・自転車事故防止のつどい等各種イベント）参加者数					
				交通安全対策担当課				②間接額(千円)	0	0	0						
一般				7	3	3	2(4)	③人件費	業務量(人)	0.35	0.35	0.35	人	5,102	4,681	3,942	
									2,765	2,695	2,730						
春・秋の交通安全運動期間や、毎月10日の交通安全日等に、主催機関（区、警察署、交通安全協会等）及び協賛団体（自治町会、PTA等）との連携により、区民に対し交通安全の啓発活動を行い、交通事故防止を図る。 交通安全協議会（区、区議会、都、警察署、区内関係団体代表で構成）を開催するとともに、交通安全実施要領の作成や地域講習会の開催等を実施している。また、交通安全広報活動を広報紙、かつしかFM、ポスター、区ホームページにより周知し、交通安全意識の向上を図っている。 「交通安全区民のつどい」等で交通安全普及啓発活動を行っている。また、交通安全計画を策定している。								総コスト（①+②+③）		4,489	4,502	17,855	広報回数（広報かつしか・かつしかFM・HP・掲示板等）				

個票

事務事業名				関係課	決算状況				活動指標					
														担当部 担当課
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）					内訳	R4	R5	R6		単位	R4	R5	R6	
事業内容														
交通安全協会（葛飾・亀有）助成		都市整備部		—	決算	①執行額(千円)	2,000	2,000	2,000	交通安全講習会等開催数（対象：幼児・児童・高齢者）	回	309	331	301
		交通安全対策担当課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	7	3	3	2(5)	③人件費	業務量(人)	0.20	0.20	0.05	交通安全講習会等参加者数（対象：幼児・児童・高齢者）	人	36,127	36,125	32,826
						1,205	1,180	390						
交通安全協会の実施する事業のうち、幼児・学童、高齢者等に対する交通事故防止を目的とした各種事業に補助対象事業費の2分の1、100万円を限度に補助金を交付する。葛飾・亀有交通安全協会へ一団体限度額100万円ずつ交付する。 【補助対象事業】 ①交通安全指導用資器材の購入 ②自転車の正しい乗り方指導 ③父母等に対する交通安全思想の普及 ④まちぐるみ交通安全の集い ⑤自動車（二輪車を含む）運転者に対する安全教育等 ⑥駐車・駐輪対策 ⑦その他区長が必要と認める事業					総コスト（①+②+③）		3,205	3,180	2,390					

交通安全協会の実施する事業のうち、幼児・学童、高齢者等に対する交通事故防止を目的とした各種事業に補助対象事業費の2分の1、100万円を限度に補助金を交付する。葛飾・亀有交通安全協会へ団体限度額100万円ずつ交付する。

【補助対象事業】

①交通安全指導用資器材の購入
 ②自転車の正しい乗り方指導
 ③父母等に対する交通安全思想の普及
 ④まちぐるみ交通安全の集い
 ⑤自動車（二輪車を含む）運転者に対する安全教育等
 ⑥駐車・駐輪対策
 ⑦その他区長が必要と認める事業

個票

事務事業名					担当部	関係課	決算状況				活動指標									
					担当課															
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）												単位	R4	R5	R6					
事業内容							内訳		R4	R5	R6									
交通安全施設設置管理		都市整備部 道路補修課			—	決算	①執行額(千円)	95,406	91,242	105,495	苦情件数	件	689	640	718					
							②間接額(千円)	0	0	0										
一般	7	3	3	3(1)	③人件費	業務量(人)	11.05	10.20	9.80	区が管理する道路の延長						km	700	700	700	
							86,045	77,580	75,440											
					総コスト（①+②+③）		181,451	168,822	180,935											
交通安全に対する区民からの苦情や要望、所轄警察からの要請等により、交通安全施設の設置・管理を行っている。この事務事業は、直営・委託・請負業務で連携を図り対応している。 ・直営業務は苦情・要望の受付やパトロールなどから確認された破損施設の応急復旧など日常の維持等を行う。 ・委託業務は老朽化した施設の改修、路面表示の更新などの小規模な維持・修繕を行う。 ・請負業務は路線的な修繕や施設の改修、新設を行う。																				

個票

事務事業名				担当部	関係課	決算状況				活動指標							
				担当課													
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）						内訳	R4	R5	R6		単位	R4	R5	R6			
事業内容																	
駐車場事業運営		都市整備部 交通政策課		—	決算	①執行額(千円)	41,760	37,289	37,653	一時利用台数	台	384,493	393,489	396,662			
						②間接額(千円)	0	0	0								
駐車	1	1	1	1	③人件費	業務量(人)	0.90	0.90	0.90								
亀有南駐車場 収容台数 343台 （自動二輪）収容台数 95台 四つ木駐車場 収容台数 12台 金町南駐車場 収容台数 256台 新小岩北駐車場（自動二輪専用） 収容台数 57台 平成18年4月より指定管理者制度を導入している。 各駐車場において定期利用も受け付けている。 亀有南・金町南駐車場においては回数券利用も受け付けている。							7,110	6,930	7,020								
						総コスト（①+②+③）				48,870	44,219	44,673	車室数 （四輪及び二輪自動車合計）	台分	779	763	763

個票

施策番号	1503	施策名	公共交通の充実	
副題	区内を移動するあらゆる人にとって、分かりやすく・利用しやすい公共交通を実現します			
事務事業名			所管課	頁
新金貨物線の旅客化			交通政策課	726
地下鉄8・11号線及び環七高速鉄道(メトロセブン)建設促進事業			交通政策課	727
バス交通の充実(地域主体交通以外)			交通政策課	728
バス交通の充実(地域主体交通)			交通政策課	729
地域乗合交通運行事業運営費助成			交通政策課	730

個票

事務事業名					担当部	関係課	決算状況				活動指標													
					担当課																			
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）							内訳				R4	R5	R6											
事業内容																								
新金線の旅客化					都市整備部		—	決算	①執行額(千円)	19,900	37,560	33,135	新金線旅客化の検討					単位	R4	R5	R6			
					交通政策課				②間接額(千円)	0	0	0												
一般	7	1	1	1(12)			③人件費	業務量(人)	2.00	5.00	4.00													
									15,800	36,100	31,200													
【概要】 高齢社会の進展や脱炭素社会の潮流などの社会状況の変化を踏まえ、南北方向の交通ネットワークの充実や区の活性化を図るため、新金線の早期旅客化実現に向けて取り組む。 【実施内容】 令和6年度は、新金線旅客化検討委員会及び幹事会を実施し、これまで検討した整備手法ごとの検討ケースの比較評価結果を取りまとめた。また、各関係機関との個別協議を行った。								総コスト（①+②+③）		35,700	73,660	64,335												

個票

事務事業名				担当部	関係課	決算状況				活動指標				
				担当課										
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）														
事業内容					内訳		R4	R5	R6					
地下鉄 8・11 号線及び環七 高速鉄道（メトロセブン） 建設促進事業		都市整備部		—	決算	①執行額(千円)	1,500	1,500	1,500	調査研究、関係機関協議				
		交通政策課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	7	1	1	1 (13)		③人件費	業務量(人)	0.25	0.25	0.15	調査研究、関係機関協議			
							1,975	1,925	1,170					
						総コスト（①+②+③）		3,475	3,425	2,670	関係自治体等との連携強化			
										</				

個票

事務事業名				担当部	関係課	決算状況				活動指標						
				担当課												
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）																
事業内容						内訳		R4	R5	R6						
バス交通の充実 【地域主体交通事業以外】				都市整備部 交通政策課		—	決算	①執行額(千円)	60,088	64,683	73,766	循環バス等の導入	—	補助・ 検討・ 検証	補助・ 検討・ 検証	補助・ 検討・ 検証
				交通政策課		②間接額(千円)		0	0	0						
一般	7	1	1	1(14)		③人件費	業務量(人)	1.80	2.05	1.80	新たな交通システムの導入	—	検討・ 実施	検討・ 実施	検討・ 実施	
								14,220	15,785	14,040						
						総コスト（①+②+③）		74,308	80,468	87,806	サイクル&バスライド（バス利用者用駐輪場）、バス利便施設の整備数	か所	13	10	3	
区民の身近な移動手段であるバス交通の充実を図るため、循環バス等の導入とともに新たな交通システムの導入に向けて取り組む。また、サイクル&バスライド（バス利用者用駐車場）の整備やバス利便施設整備の支援、交通の新技術活用の検討などに取り組む。																

個票

事務事業名				担当部	関係課	決算状況				活動指標								
				担当課														
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）						内訳	R4	R5	R6		単位	R4	R5	R6				
事業内容																		
バス交通の充実 【地域主体交通事業】				都市整備部	—	決算	①執行額(千円)	—	5,531	9,607	実証運行	—	検討	検討・ 検証・ 運行	検討・ 検証・ 運行			
				交通政策課			②間接額(千円)	—	0	0								
一般	7	1	1	1(14)	③人件費	業務量(人)	—	0.65	0.40									
地域組織が主体となって車両（グリーンスローモビリティ）を運行し、高齢者等の移動手段を確保する地域主体交通の導入に取り組む。																		
						総コスト（①+②+③）				0						10,536	12,727	

個票

事務事業名				担当部	関係課	決算状況				活動指標									
				担当課															
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）																			
事業内容						内訳		R4	R5	R6		単位	R4	R5	R6				
地域乗合交通事業運営費 助成		都市整備部 交通政策課		—	決算	①執行額(千円)	13,083	15,034	14,993	地域乗合交通の年間運行本数	便	13,902	13,044	13,008					
						②間接額(千円)	0	0	0										
一般		7		1		1		1(16)							③人件費	業務量(人)	0.30	0.20	0.10
																2,370	1,540	780	
平成8年の小菅一丁目地区のバス路線の廃止により、交通不足地域の解消を図ることを目的として平成9年から導入された民間事業者の地域乗合交通「さくら」について、運行経費の一部を助成するもの。 【主な運行内容】 ①運行場所：主に小菅一・四丁目地区 ②運行形態：ワンボックスタイプ、乗客定員12名 ③利用料金：大人200円 子供100円 ④運行ルート：約3.5kmの循環型 ⑤運行本数：平日36便/日、土休日35便/日 ⑥運行時間：6時55分～19時30分 ⑦運行台数：2台						総コスト（①+②+③）		15,453	16,574	15,773									